

畑日記

秋葉 健太

他の季節と比べて、冬のこの時期は道を歩いていても野に咲く花はそんなに見かけません。そんな時、例えば川沿いの斜面に咲いている水仙の花が太陽に照らされている様を見ていると、寒いながらも暖かみを感じられて好きです。それに負けず劣らず好きなのがロウバイ。甘い香りも良いのですが、透き通るような黄色が何とも言えません。梅の花もぽつぽつ咲き始めているのがそこかしこで見受けられ、記録的な大寒波が続いている1月末ながらも、春が少し近くなっているのを感じます。ただ、寒気がさっさとどこかへ行ってほしいだけかもしれませんが。

今はハウスの中も花の少ない時期でして、苗は2月・3月の見頃を目指しているロベリアやオステオスペルマムなどを育てており、種まきの方でいくとペチュニアやマリーゴールドも年末から1月頭にかけて少しずつまき始めています。本格的に種をまき始めるのは2月に入ってからですね。暖かい時期と比べると植物の成長もゆっくり、というか休んでいるものも多くて……。まあ、でするので正直農閑期です。

宿根草のお手入れなどもあるのですが、それも2月に入ってからでもよいものなので、まあゆっくりやっています。普段手を抜きがちなハウス横の庭のお手入れができる時間ができるのが、この時期の良いところですかね。初夏から秋まで切り戻してはまた咲いてを繰り返してきたガウラの古枝を切ったり、見頃を終えたススキの根本から芽出しした水仙に陽を当てるために、ススキを切り戻したり。そういったことを行った今の庭は冬らしい景色となっています。



また、この時期にやる仕事で一番面白いのは腐葉土作りかもしれません。フォークで挿した落ち葉を持ち上げる度に、冷え込んだ空気と発酵して熱を持った落ち葉との温度差で、モクモクと湯気が上がる様は結構迫力があります。力仕事では遼さんや斎藤さん、毛利さんなどが活躍してくれて、フォークを落ち葉に挿して一杯持ち上げて、新しい落ち葉の山を作ってくれます。

あと今月はいつも以上に重労働な剪定のお仕事は何件か入りまして、久しぶりに筋肉痛になりました。私のウエストよりも太い大木を切る仕事で、剪定というよりかは伐採作業。一度に切る枝の長さもいつもより長いもしくは大きいものも多く、いつもなら私が枝を切る担当でメンバーが運ぶ担当なのですが、私が切った後をさらに運びやすいように、メンバーに切ってもらいました。なの



で皆で切って皆で運ぶ。そしてこの運ぶというのも今回は結構大変で、太い木なので重いんですよ。斎藤さんも大体の重さは運べるのですが、本当に重いものは私か久保さん。どっちかが出来なくなったら、この仕事は引退かな。

そんな感じで冬のお仕事をこなしていますが、こうしているうちにもう2月ですから早いものです。寒さに気を付けながらも少しの冬を乗り越えたいと思います。

あしの家だより



鎌田 奈緒子

【西新井ホーム】

🐹 明けましておめでとうございます 🐹

メンバー皆さんから元気に新年のご挨拶を頂きました。お休み中和也さん、明久さんは、カラオケで18番の『待つわ』を唄い、大好物のミートソースとアイスクリームを食べ、中原さんは七福神巡りに行きました。ドリアとソーセージ おやつには塩大福に舌鼓！ 仁さんは巣鴨でカツカレーを食べ、お散歩しました。コーヒーでひと休みして帰ってこられました。(巣鴨ですが、とげぬき地蔵さんの前で、お参りしましょう！とヘルパーさんに誘われても、お参りはしなかったそうです)。勝さんをご実家近くの神社に初詣に行き、ご家族で駅伝を鑑賞し、沢山お手伝いをしました。奥さんはお兄さんと京都へ旅行に行き、お雑煮を作って新年をお祝い、裕さんは年越しそばを食べ、ゲームを楽しんだそうです。服部さんをご家族でお節料理を食べ、浅草にお出掛けしたそうです。



みなさん！元気な笑顔で話して下さいました!! 素敵なお正月になりましたね(^^)

本年も新型コロナウイルスの影響が懸念され、先の見通しがつかない状況が続いております。従来通り感染防止に専念し乗り切って行きましょう。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

【西伊興ホーム】

土屋 裕美

早くも令和になって5年めとなりました。とても穏やかな天候に恵まれた新年を迎えることができました。インフルエンザやコロナの心配もあり、遠くへのお出掛けを控えたので、ホームでゆっくりとしたお正月を過ごしました。女性三人組は元旦に「しまむら」に福袋を見に行ったのですが、お気に入りは見つけれず…また来年楽しみにしよう！と言っていました。自宅に帰省中の花田さんは高校サッカーをみたり、駅伝を見たり過ごされたと話してくれました。青木さんは美味しいものを沢山食べられたようです。楽しかった！と教えてくれました。松本さんはお母さん達と一緒に散歩に出掛けたり、買い物に行ったりしたそうです。「新しい時計を買ってもらった！」と嬉しそうに見せてくれました。皆さん思い思いにお正月を楽しんだようです。

お正月休みも終わり、日常生活が始まり、記録的な大寒波がやってきて、とても寒い日が続いていますが、朝から元気に「行ってきます」と出掛ける後ろ姿は頼もしい限りです。先日、雪の予報があり「降るかな〜？」と皆で話していましたが、今年は雪を見ることなく終わるかも知れないですね。まだまだ冬の寒い日々は続きそうなので、体調管理や食事などにも気をつけ健康に過ごせるよう見守っていききたいと思います。



皆様の健康とご多幸を祈っております。今年もよろしくお願ひ致します。

< 花売り情報 >

2月 2日(木)・14日(火)・22日(水) 竹ノ塚センター

2月 8日(水) ビッグ・エー花畑店

2月 9日(木) ヘルクス南花畑店

2月15日(水) ビッグ・エー南花畑店

2月16日(木) ヘルクス古千谷店

作業所日記

吉井 祐気

新年の令和5年になり、早くも1月が過ぎました。今年こそコロナが収まりマスクを外して行動できると思いますが、日本人は用心深いのかマスクを外して外出している人はわずかで、まだ大勢の人がマスクをして歩いています。もちろんスーパーなどのお店ではマスクの着用をお願いしているので、まだ完全にマスクを外せるのは先のことだと思います。そろそろコロナも4年目になるので、コロナ疲れでしょうかマスクをしない世の中に戻って欲しいと思いました。

そうした中で作業所でも2月7日に、遠足としてサーカスを見に行くことになりました。久しぶりに行事が復活します。世間的にみれば、まだ、大規模な行事は控えています、少し明るい希望が見えてきました。

新年早々作業所では内職、畑作業と毎日忙しく作業をしています。作業所内ではお菓子の箱折り、セット物の箱折り、小箱の中身入れなど毎日継続的に作業があります。法事用の仕事は季節的に変動があり、今は多いですが、去年の6月ごろに少ない時もありました。最近はありがたいことに一部のメンバーのみができる作業だけではなく、クリアファイルのページに用紙を入れるといった、



大部分のメンバーができる仕事も継続してもらっています。しかし、納期や資材の受け取りのタイミングが重なることで、作業が少ない日や、忙しい日がどうしてもできてしまいます。予定や天候を見ながら、公園清掃やポスティングに行く日などの計画を立てて、日々の作業をすすめています。寒い時期で畑作業は少し閑散としていますが、春には植え替えなどで忙しくなると思います。

他の作業として、木箱はネギ、ギンナン木箱と定期的に注文を頂いています。1月の自転車清掃では合計30台と多く、竹ノ塚移送所では22台と普段の月よりも2倍ほどありました。昔は合計50台あったこともあり、それに比べると少ないですが、この日は自転車を運ぶだけで疲れしました。多くの自転車がある月は、移送所に運ばれた自転車を保管期限内に持ち主が受け取りに来た数が少ないためだと思います。反対に、受け取りに来る持ち主が多いと私たちが清掃する自転車は少なくなります。また、自転車店の人が引き取らない自転車は、スクラップとして業者に持って行ってもらうそうです。

公園清掃では雑草は少ないですが、菓子の袋などのゴミは良く落ちています。風によって落ちた木の枝が多い時もあります。また、仕事ではありませんが参加者3名の元気タイムは始めてから1年以上経ちますが、作業が忙しい時にはできない日もあります。できる日には1時間でもラジオ体操や頭の体操に絵合わせなどを行います。今は寒いので外出はしませんが、春になり、暖かくなったら近くの公園に散歩に行きたいと思います。

2月には久しぶりの遠足でサーカスを見に行きますが、まだ夏旅行や、1泊旅行は計画されていません。私もマスクを外して歩きたいと思いますが、大勢の人たちがマスクを付けていると自分も付けてしまいます。今はインフルエンザも流行しそうなので今までのよううがい、手洗い、マスクを着用して予防します。みなさんもコロナに負けず、適度な運動をして免疫を付けて健康に過ごしましょう。



奥君日記より (2023年1月)



- 5日 今日より令和5年の初仕事が始まった。今年初めのエアロビ、何と久々に青木さんと会う感じだ。
- 6日 午前は木箱作りをしていたが、午後の内職は急ぎらしい。色々な箱を折る仕事。
- 10日 今日「色々な箱を折る」火曜日だけど水彩は無かった。
- 11日 さて「今日は俺達ホームの仁君の57歳誕生日だった。」俺は「内堀さんと花畑ビックAで花売りをする」何か今日は寒かった日だ。でも内堀さんとの花売りは好きで楽しいが、どれくらい売れたのだろうか？ 1月のスポーツセンターは俺の代わりに「秀島さんが行ってくれた。」秀島さん曰く「最後のスポーツはテニスをやったと目を輝かして言っていた、良かったね」
- 12日 今日は木箱では無くて、「ファイル」の内職をやる。久保君・斎藤君は秋葉さんとの剪定作業が今日で終わり、久保君曰く「疲れた。」と言う。
- 13日 さて今日の内職は、「ファイル」から始まり最後は明久君の隣でカードを入れる内職をやった。この仕事は沢山あるので多分、明日も明久君の隣でやる事になるかも知れない。帰りは久々に安部さんと帰って来る俺。増田さんとは違う雰囲気は漂っていた。
- 16日 今週より畑なのだが、今日はカードの内職・コーヒー箱・そして木箱作りをした。当たり前だが「遅刻せず」今日は、いつもより早い月曜日だった俺が居た。桑原君曰く「今日は一人で帰るから？」俺曰く「今日もね！」桑原君が1番風呂だった・・・！
- 17日 今日は天気も良いので、俺達は榎崎さん・秋葉さん・島田さんと畑に行く。遼君と越前屋さんと俺で同じ植え替えをやった。明日は何だ？
- 18日 今日の畑は午前だけだが、田中さん・榎崎さん・内堀さんだった。榎崎さんの指導で田中さんと二人でリビングストーンデーの間引きをやる。咲いたらきっと綺麗な花だ。
- 19日 畑では「アルメリアの株分け」をやる。午後は木箱作りをした。ネギ箱の直しと、ギンナン箱(大)だ。ギンナン箱(大)は又、釘が3本打ちになった。桑原君と俺で作ってきた箱だ。
- 23日 午後のトランポリンは、水越君が張り切っている。それは、新しく加入した先生が「水越君より、かなり年下の女性」先生で水越君チームは水越君一人が仕切っていた。頑張っているのは、大久保君と毛利君だ。水越君チームは色々な技がある。俺達のチームは、楽しんで跳ぶチームだと思う。それは、たとえ出来なくても楽しいのなら良い感じ。

カルチャー教室 今後の予定

さをり	2月 4日・18日	陶芸	2月18日・25日
習字	2月 8日・22日	水彩画	今月はお休みです

編集後記

あらあら、もう1月が終わってしまった。うかうかしていると・・・大変！（何が？いろいろなことが・・・）10年に一度といわれる大寒波の中、恒例の？本と映画の紹介です。まずは本。「日本に住んでいる世界のひと（金井真紀著）」日本に住んでいるいろいろな国から来られた20人へのインタビュー形式の生活物語。夫々の表情まで見えそうなほどいきいきと日本での生活の様子やルーツが描かれ、とても読みやすい文章です。一人一人の物語から、その国の民族紛争、宗教弾圧、民主化運動、我が国の外国人政策の問題点や差別の歴史が見えてくる。そして、新聞の記事でなんとなく知っているかも？程度の私の知識。本当はなんと知らないことが多いか。まずは知ることから。そこから、様々なことが見えてくる、一歩？半歩前に進むきっかけ！と再認識。次に、映画は昨年12月に封切られた「ケイコ目を澄ませて」。生まれつきの聴覚障害で両耳とも聞こえない主人公がプロボクサーとしてリングにあがる。障害があることでの困難を前面に出すのではなく、スポ根ものでも、成功の感動物語でもなく、映画音楽を使わず、一人の人の不安や迷い、喜びや情熱を言葉ではなく全身で表現しており、私もじっと耳と目を澄ませて観ました。もちろん小さなシーン・動作で障害ゆえの問題にも気づかされる。う～ん、この文字数では表現しきれませんが、静かに、じんわり温まります。春よ～遠き春よ～！（池田）